



ささがわ

NO.6



日常の五心
ハイという素直な心
スミセンという反省の心
オカゲサという謙虚な心
ワカシヤという奉仕の心
アリガトという感謝の心

「子どもは地域の宝」

校長 竹 島 浩

教育のやり方に「こうすべき」はなく、それは時代と共に変わってきています。今は「〇〇教育」という言葉が溢れすぎて、かえって何に重きを置いて学校教育を進めているのか、分からなくなってしまうそうです。そんな時、私は必ず本校の目指す子ども像・学校像に立ち返って『笹川小の子どもたちが将来どんな人になってほしいのか』と考えるようにしています。それは「自ら未来を切り拓く、心豊かでたくましい児童」であり、地域を愛し、世界を見据えるグローバルでありローカル（地域）な学校です。「地域の大人が子どもを変える、子どもが変われば未来が変わる」ということです。子どもたちは地域の宝物です。笹川小学校でも、PTAの皆さんや地域の皆さんが、笹川小の子どもたちのことを大切に見守り、育ててくれています。先生たちも、いつも子どもたち一人一人の成長を応援しています。子どもたち一人一人の夢が叶うような未来になるように、笹川小は地域が一体となって子どもたちを応援してくださっています。本当に恵まれた環境です。

今、子どもたちにできることは何か、必要なことは何かと言えば、自分たちがたくさんの方々に支えてもらっていることに気付き、それを当たり前だと思うことなく、感謝の気持ちを態度で示していくことだと思います。地域の一員として、明るく元気にあいさつをして、健康で楽しい学校生活を過ごすこと、友達と協力して一生懸命勉強や運動に取り組むことだと思います。

感謝の言葉の多い家庭・学校・地域で育った子どもたちは、自己肯定感や自信が育ち、社会や人の役に立ちたいといった志や奉仕の心も育つという思いを私は強く感じています。

【へき地複式教育体験実習】

今年も北海道教育大学釧路校から2名の学生を9月1日（月）から5日（金）まで受け入れました。

複式校の様子をしっかりと学んでいました。実習期間中は防災教室や水泳学習など、先生の第一歩として子どもたちと楽しみながら取り組んでもらいました。子どもたちは、とても喜んでいました。



野月恵麗奈さん（2年） 栗山結衣さん（2年）

【エアートリップ体験学習】 9月18日（木）

鹿追自然ランド周辺の森林を歩きながら、植物や動物について学習しました。子どもたちは、初体験のエアートリップ体験に大満足のようでした。



PTA 母の部 R7.9.24

「学級レク」

講師：三反崎里香氏
内容：バルーンアート体験
ジャグリング体験



10月の行事予定

1	水	前期通知表配布日 分掌会議
2	木	個人面談週間① 児童会⑩
3	金	個人面談週間② 移動図書
4	土	
5	日	
6	月	個人面談週間③
7	火	
8	水	小小連携（4年生） 職員会議⑩
9	木	児童会⑪
10	金	視力検査
11	土	
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	地域参観Week 児童会⑫
15	水	児童理解交流会 移動図書
16	木	日本習字⑦ 児童会⑬

17	金	英検ESG
18	土	
19	日	
20	月	太鼓の達人授業⑤
21	火	お話キャラバン
22	水	森林体験学習 研修日⑤
23	木	クラブ⑥
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	学習発表会特別時間割開始
28	火	
29	水	
30	木	児童会⑭
31	金	移動図書